

# 女子ホッケー FIH チャンピオンズ トロフィー 2012

日付	2012年2月3日 17:30~19:10	天候	晴れ
場所	アルゼンチン・ロサリオ	通算結果	日本 1勝4敗
試合	第5戦(5-8位順位決定予備戦)		

Country	RESULT		Country
日本 JAPAN	Full Time	3 - 3	韓国 KOREA
	Half Time	1 - 2	
	Extra-Time	4 - 3	

Start	No.	Name	Card
✓	1	浅野祥代(GK)	
✓	2	林なぎさ	
21	4	岩尾幸美	
✓	5	中川未由希	
✓	6	村上藍	
9	7	大塚志穂	
✓	8	山本由佳理(C)	
✓	9	三橋亜記	
✓	10	駒澤李佳	29' G
11	12	柴田あかね	
✓	13	阿久津智恵	
49	14	眞鍋敬子	
53	15	飯村美香	
DNP	18	大家涼子(GK)	
✓	19	藤尾香織	
✓	21	新井麻月	
DNP	22	田中泉樹	
✓	26	加藤明美	
監督	安田善治郎		
UMPIRE	STEWART Wendy(CAN)		

Start	No.	Name	Card
✓	1	MOON Younghui(GK)	
DNP	3	KIM Youngran	
✓	5	CHO Eunji	
✓	6	PARK Seonmi	
✓	7	LEE Seonok(C)	
✓	8	KIM Jonghee	
DNP	10	PARK Mihyun	
21	11	KIM Jongeun	
✓	12	KIM Darae	
21	13	CHEON Eunbi	69' Y
✓	14	JEON Yu Mi	
✓	15	GIM Sung-Hee	
	16	JANG Soo Ji(GK)	
✓	17	KIM Okju	
✓	21	HONG Yoojin	
21	22	PARK Kiju	
15	23	HONG Jiseon	70' Y
✓	25	HAN Hye Lyoung	
監督	LIM Heung Sin		
UMPIRE	MIAO Lin(CHN)		

Country	Min	Name	Action	Score
JPN	3	駒澤李佳	PC	1-0
KOR	31	HAN Hye Lyoung	FG	1-1
KOR	34	LEE Seonok	PS	1-2
JPN	53	柴田あかね	FG	2-2

Country	Min	Name	Action	Score
KOR	64	LEE Seonok	PC	2-3
JPN	68	駒澤李佳	FG	3-3
Golden Goal				
JPN	83	駒澤李佳	FG	4-3

チャンピオンズトロフィー5-8位順位決定予備戦は、世界ランキング8位韓国との対戦である。

(前半)  
日本は開始早々2分韓国陣内に攻め込み、韓国のクリアボールを奪った加藤が素早くセントリングを通すと、駒澤のシュートからPCを取得。これを村上のドレッジフリックシュートが韓国DFのスティックに当たり、リバウンドに詰めていた駒澤が冷静にゴールに流し込み、日本は今大会初となる先制点を挙げる。その後は膠着した状態が続くが、31分韓国は一時退場者で人数の少ない日本に対し、冷静にパスを回すと最後は中央の打ち込みからタッチシュートを決め同点に追いつく。更に34分韓国はカウンターから日本サークル内に攻め込むと、タックルの反則からPSを取得。これを確実に決め韓国は逆転し、1-2で前半終了。

(後半)  
後半開始早々日本は韓国に2度のPCを与えてしまうが、日本DFはこれをきっちり防ぎ追加点を与えない。すると53分日本は韓国のクリアボールを奪った村上が、サークル前の山本に素早くパスを渡すと、山本は中川とのパス交換からセントリングを打ち込む。サークル内にこぼれたボールを、三橋がリバースシュートし、GKのリバウンドを待ち構えていた柴田が上手くゴールに流し込み同点に追いつく。試合終盤に入ると韓国は左からの打ち込みから、PCを取得し、ドレッジフリックをゴール左上に決め日本を突き放す。しかしその後日本はしぶとく食い下がり、韓国陣内に何度も攻め込むと、68分サークル前のリスタートから中川がセントリングを通すと、藤尾がリバースシュート。それを駒澤が飛び出したGK前でタッチし、角度を変えたシュートは鮮やかな弧を描き韓国ゴールに吸い込まれ、日本は再び同点に追いつく。勢いに乗り逆転を狙う日本は韓国を防戦一方にすると、韓国は一時退場者を繰り出させ、更に試合を優位に進め、70分PCを取得する。しかし韓国はこれをきっちり凌ぎ、勝負は延長戦へ。

(延長戦)  
延長前半数的優位の日本は、フルプレスを仕掛け試合を優位には進めるが、ゴール中央付近をきっちり固める韓国に対し、得点を奪うことができないまま後半戦へ。延長後半は、お互いに死力を尽くした攻防が繰り広げられる。日本は残り2分を切った68分、韓国陣内でのライトのリスタートから藤尾がセントリングを奪い、韓国DFのスティックに当たって角度の変ったボールに、駒澤がゴールラインぎりぎりまでスライディングタッチで合わせ、劇的なゴールデンゴールで試合終了。

日本は韓国に2度のリードを許しながらも、追いつき逆転し、見事勝利を手繰り寄せた。5位決定戦は中国を延長戦の末下したニュージーランドと対戦する。

日本	14	シュート数	9	韓国
	3	PC数	5	

次戦(第6戦:5位決定戦)  
2月5日(日)15:00~ 日本 対 ニュージーランド

記載責任者:女子コーチ 藤原 信幸  
校閲:女子強化本部長 横山 秀  
女子監督 安田善治郎